



6. 児童福祉施設給食関係者研修

【目的】

子どもの「食」を通じた健康づくりは、「健やか親子21（第2次）」においても推進している。その一層の推進を図るためには、各地域や児童福祉施設（以下「施設」）における栄養管理の改善、食育の推進等が必要となる。

本研修は、各都道府県・市町村の施設の栄養管理担当者及び施設の給食や栄養管理等に携わる関係者が、栄養管理や食育に関する最新の知見や動向を理解し活用できるようになること、食事の提供の質を向上すること、保護者等に適切な情報を提供すること等を目的として実施する。

【目標】

- ・ 「日本人の食事摂取基準(2020年版)」改定のポイント等、最新の知見を理解するとともに、児童福祉施設における適切な栄養管理に向けて、食事摂取基準を活用できるようになる。
- ・ それぞれの地域や施設の特性に合った栄養管理・食育の推進に必要な情報を得る。

【対象】

児童福祉施設給食関係者で指導的立場にある方

【視聴期間】

2020年11月1日（日）～11月30日（月）

【プログラム】

時間 (予定)	内 容	講 師
30分	行政説明 「児童福祉・母子保健施策等の動向」	厚生労働省子ども家庭局母子保健課
60分	講義Ⅰ 「『日本人の食事摂取基準(2020年版)』 改定のポイント」	東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野 准教授 朝倉 敬子
60分	講義Ⅱ 「児童福祉施設等における 食事摂取基準の活用」	女子栄養大学栄養学部実践栄養学科 教授 石田 裕美
90分	自治体・保育所による事例発表 ○児童福祉施設における栄養管理 「希望園における食事提供のプロセス～食事摂取基準を用いた給食提供」 社会福祉法人希望園田子希望園 栄養士 木村 紗裕里 「食事摂取基準を活用した食事提供について」 仙台市上野山保育所 栄養士 関口 志津 ○児童福祉施設におけるアレルギー対応 「東京都世田谷区における区立保育所でのアレルギー対応の取り組みについて」 世田谷区保育部保育課教育保育施設担当 管理栄養士 須貝 弘子 保育士 外内 哲代 「神奈川県大和市における保育所のアレルギー対応～きちんと知ってみんなで共有」 大和市健康福祉部健康づくり推進課地域栄養ケア推進係 守屋 由美	

敬称略

合計時間 4時間